

インターネット・SNSトラブル

対象

小学生（高学年）から高校生

ねらい

- ・SNSでの発信によって生じ得るトラブルについて理解するとともに、自分や他者の立場に配慮した発信をしようとする意識を高める。

留意点

- ・総務省「インターネットトラブル事例集」（2022年版）を参考資料とする。
- ・ネットの利用状況やスマホの所持状況、学級内の人間関係等を把握してから実施する。

特別支援学校での取り組み方法

- ・ワーク1のエピソードの内容について考え、ワーク3の内容について、教師が説明しながら進める。

学習指導要領との関連（例）

- ・小学校5・6年 道徳B、C 特別活動「学級活動」（1）（2）
- ・中学校 道徳B、C 特別活動「学級活動」（1）（2）
- ・高等学校 特別活動「ホームルーム活動」（2）ア （3）ウ

進め方

流れ	展開と内容
導入 (5分)	・SNSのグループトークのやりとりで困ったり、嫌な思いをしたりした経験はないか確認する。
展開 (25分)	【ワーク1】 ・グループトークのやりとりを見て、誤解を解こうとしてもみんなの反応がなかった時のAさんの気持ちを考えよう。 ・Aさんを外して別グループを作ったメンバーは、どのような気持ちか考えよう。 【ワーク2】 ・トラブルに発展することなく、仲良く使い続けるためには、どのようなことに気をつけたらよいでしょうか？
まとめ (15分)	【ワーク3】 ※教師用資料を参考 ・インターネットやSNSのトラブルを回避するためのポイントについて確認しよう。

【短縮して実施するためのアイデア】ワーク1、3を中心に実施する。

解説 グループトークに起因する「いじめ」も、パターンはさまざま

スマホやSNSの普及で新たな問題となったのが、いわゆる“SNSいじめ”。これまでの、1人の子を多数で追い詰める、発言を無視する、いじめ・嫌がらせのネタとなる写真や動画を共有する、グループから外す（または新たなグループを作り会話を移動）などに加え、「ステメ※1」を悪用した嫌がらせも全国で起きています。

メンバー以外は読むことができないグループトーク、誰宛てかを一切書かない悪口ステメ※、いずれも人目につきにくく発見が遅れがち。身近な大人が日々の様子や会話から変化・違和感を察することが早期発見・解決の鍵。また、子ども自身も気になる画面をスクリーンショット等に残して保護者や先生に相談するように指導しましょう。

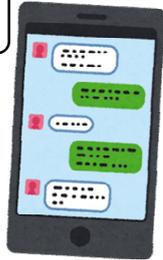
※1ステータスメッセージの略で、メッセージアプリのプロフィール欄に書ける一言メッセージのこと。ステメを使ったいじめやトラブルが増えている。
(総務省「インターネットトラブル事例集」(2022年版)参考)

インターネット SNSトラブルを回避するために

グループトークでの友人とのトラブル

〇〇ちゃんの話ってさあ

いつも、
おもしろくない



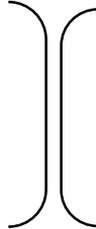
Aさんは仲良しグループのトーク画面で、メッセージの最後に「？」をつけ忘れたまま送信してしまったことに気づかず、すぐにお風呂に入ってしまいました。

お風呂上りにスマホを見ると、「ひどい！」などのメッセージが。誤解を解こうとしても、反応なし。Aさん以外のメンバーは別グループを作り、Aさんを外しました。これをきっかけにAさんへの悪口、無視等のいじめが始まりました。

- 1 誤解を解こうとしてもみんなの反応がない時のAさんと、別グループを作ったみんなの気持ちを考えよう。

Aさんの気持ち

グループのメンバーの気持ち



- 2 会話の流れが速く、ささいなことでも誤解や感情の行き違いが生じやすいグループトーク。トラブルに発展することなく、仲良く使い続けるためには、どのようなことに気をつけたらよいでしょうか？

- 3 インターネットやSNSのトラブルを回避するためのポイントについて確認しよう。

A. 誤解を与えないために

「？」と「！」では意味が真逆になることもある文字の会話。記号やスタンプ、顔文字を活用して、気持ちが正しく伝わるよう工夫してやりとりすることが大切です。

B. 速くて複雑な会話だから

グループトークはテンポが速く、複数の会話が並行して飛び交います。話の途中で参加すると流れをつかむのが大変ですが、曖昧なままやりとりせず送る前に“見直す”ことを習慣に。

C. ムカッ! イラッ! としたら

どんな相手でも、嫌な気持ちになることはあります。そんなときは感情をすぐにぶつせず、一呼吸して考えて。文字だとケンカになりそうなら、電話で話してみるのも良い方法。

ワンポイントアドバイス

自分の意見を押しついたり、空気に流され本心ではない意見に同調したりしない。
お互いに相手を思いやる気持ちを大切にしよう。



